



かぜ？ひょっとしてコロナ？と思った時は…

全国的にまたまたコロナに感染した人が増えはじめ、昨日（8日）唐津でも久しぶりに感染者のニュースが報じられました。誰もがコロナに感染しないように、細心の注意を払って生活していますが、今は誰がコロナに感染してもおかしくない状況です。そして、これからはインフルエンザの流行期を迎え、かぜ症状を訴える子供の数が増えることが予想されます。さらに対応の強化が求められる中、教育委員会よりコロナ感染の予防対策の通知がありましたのでお知らせいたします。



子供にかぜ症状(発熱、のどの痛み、鼻水、頭痛など)がある場合

⇒軽い症状でも登校はさけていただき、病院で受診をしてください。そして、医師の診察の結果をすぐに学校まで連絡をしてください。

子供の家族に感染の疑い(濃厚接触者、PCR 検査対象)がある場合

⇒登校は控えてください。(PCR 検査の結果が出るまで) このことを学校にお伝えください。

子供に感染の疑い(濃厚接触者、PCR 検査対象)がある場合

⇒登校することはできません。登校後に判明した場合は、すぐに下校となります。PCR 検査の結果が陰性であっても、登校できるかどうかは保健所が判断します。

子供に感染した場合

⇒登校することはできません。学校は原則、臨時休業や学級閉鎖・学年閉鎖になります。

ご家族やお子様に感染の疑いがある場合（感染した場合）は、できるだけ早く学校に報告をしてください。迅速な対応が感染拡大を防ぐこととなります。その際に、報告をいただいたご家族やお子様がいじめや差別などで悲しい思いをすることがないように、学校は全力を尽くしてお子様を守ります。

加えてのお願いになりますが、学校では冬場においても教室の窓を開けて小まめに換気を行います。各教室をストーブで暖めておりますが、お子様の体調に合わせて防寒対策をお願いします。

日頃の保護者の皆様のご理解とご協力に感謝を申し上げます。また、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。